

四国ミニバスケットボール連盟の紹介

1. はじめに

四国ブロックは海に囲まれた、徳島・香川・愛媛・高知の四県で構成しています。登録チーム数は男女合わせて303チーム、全国9ブロックの中で一番小さな組織です。

大きなブロックにチーム数ではかきませんが、「小さな組織だからこそできる」ことがあります。ここ近年、「マンツーマンの推進」「U-12ナショナルジュニア育成キャンプ」など、私たちをとりまく環境は大きく変化しています。「四国はひとつ」を合言葉に、「決断の早さ」と「小回りが利くフットワーク」を武器にして、新しい事業に積極的にチャレンジしています。



2. ブロック大会

(1) 開催時期

8月下旬の土曜日～日曜日の2日間で開催しています。

(2) 参加チーム

四国四県から推薦された男女各4チーム、合計32チームが出場しています。

(3) 競技方法

すべてのチームに1日2試合、2日で4試合を保証しています。

【第1日】

各県推薦1～4位の組み合わせで、ブロック別トーナメント戦を行い1～4位を決定しています。

【第2日】

- ①各ブロック1位のチームでトーナメント戦を行い、1～4位を決定しています。
- ②各ブロック2位のチームでトーナメント戦を行い、5～8位を決定しています。
- ③これ以外のチームは交歓試合を2試合行います。

(4) 開会式

土曜日の8時30分から、全チームが参加しています。四国はコンパクトな土地柄ですから、少し早起きすれば、ほとんどのチームが開会式に間に合います。

(5) 閉会式

優勝、準優勝、3位、4位の男女4チームを表彰しています。

(6) 開催地

徳島→高知→愛媛→香川の順で、持ち回りしています。

(7) 試合会場

公共の体育館を利用しています。(男女計4コート)

【開会式の様子】



※写真提供 株式会社P & P 浜松

3. 夏季審判講習会

審判部では、四国大会時に四国協会より上級審判員の講師を招いて夏季講習会を行っています。各県より派遣された審判員がテーマに沿って、実技講習やミーティングを行いレベルアップを図っています。

【夏季講習会の様子】



また、今後は更なるレベルアップを図るために他ブロックとの交流も積極的に進めたいと

考えています。

「友情・ほほえみ・フェアプレー」の精神を忘れず、四国のミニバスケットボールが益々、レベルアップ出来るように審判の立場から頑張っていこうと考えています。

4. ブロックエンデバー

- (1) 期 日 2016年(平成28年)6月25日(土)・26日(日)
(2) 会 場 講習会場 香川県観音寺市 大野原会館(観音寺市大野原町中姫)
(3) 講習日程

6月25日(土)

- 12時00分～ 受付
12時20分～ 開講式
12時30分～ 医科学講習 (指導者)
13時20分～ 審判講習 (指導者)
13時40分～ マンツーマン講習 (指導者)
14時20分～ 実技講習 (指導者)

6月26日(日)

- 8時30分～ 受付
9時00分～ 実技講習 (指導者・児童)
10時30分～ ゲーム(U-12ナショナルジュニア育成キャンプブロック選考会)
11時30分～ 質疑応答・記念撮影
12時00分～ 閉講式・解散

(4) 講 師

JBA派遣	日本バスケットボール協会ユース育成事業マネジメントグループ長	佐々木 三男
JBA派遣	日本ミニバスケットボール連盟 普及技術委員長	牧野 広良
補助講師	日本バスケットボール協会より	永田 睦子
主任講師	香川県ミニバスケットボール連盟	笠井 茂夫
審判講師	日本バスケットボール協会 日本公認S級審判員	白川 一樹
医科学講師	日本バスケットボール協会より要請された講師	樺澤 圭一

(5) 対象受講者

- ① 四国ブロック4県から指名されたU-12都道府県エンデバーコーチ
- ② 四国ブロック4県から指名された各チーム指導者
- ③ 四国ブロック4県から指名された児童(選手) 各県男女5名程度

【開講式】

【医学講習会】



【マンツーマンディフェンス講習会】



【講師による実技講習会】



【受講者による指導】



【U-12 ナショナルジュニア育成キャンプ選考会】



エンデバー講習および各県候補選手（各県5名程度）によるゲームにて、U-12 ナショナルジュニア育成キャンプの、四国ブロック選考会を行いました。

限られた時間でのゲームによる選考では、選手にとっては十分に力を発揮できない、選考者にとっては、個々の持ち味を十分に見極めることが出来ませんでした。

この反省を踏まえ来年度より、選手の実力を十分見極める「より公正な選考」と、「U-12 伝達講習内容についての一層の浸透」を目的に、各県候補選手による四国リーグを実施する予定です。

【集合写真】



5. おわりに

今回は、四国ブロックで一番大きな事業である「四国ミニバスケットボール大会」と「ブロックエンデバー伝達講習会」を紹介しました。四国四県で、独自にユニークな事業を運営しています。

次回は四国ブロックの事業だけでなく、各県の様子を紹介したいと考えています。

四国ミニバスケットボール連盟
代表理事 矢野 紳一